

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ講座 教授
氏名 Name	竹 村 景 子
専門分野 Academic Field	スワヒリ語学・文学・文化論

平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	(1) スワヒリ語のザンジバル島北部変種の記述研究 (2) サイド・アフメド・モハメドの短編集および戯曲の翻訳				
研究計画（400 字～500 字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>(1) については、先行研究では「一つの言語」として主に「標準語」に焦点を当てた研究しか行なわれてこなかったスワヒリ語の方言的種々性および重層性を明らかにすべく、過年度に行なってきたザンジバル島北部県での調査データを参考にしながら、未調査の変種に関する文法記述と語彙収集を行なう。2つの国際学会において、科研の研究協力者の宮崎久美子氏と共同研究発表も行なう予定である。また、東京外国語大学 AA 研のプロジェクトでも発表を予定している。スワヒリ語諸変種の実態についてできるだけ多くのデータを収集し、従来の変種分類とは異なる分類方法を検討する端緒としたい。</p> <p>(2) については、過年度に引き続きこれまでの作品全てをスワヒリ語で執筆している作家サイド・アフメド・モハメドの短編集 <i>Sadiki Ukipenda</i> の数篇および戯曲 <i>Amezidi</i> の数幕について、アフリカ文学研究会発行の機関紙『アフリカ文学研究会報 MWENGE』等で日本語訳が発表できるよう、翻訳作業を鋭意進めていく予定である。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	言語学	文学	ジェンダー		
キーワード Keywords*2					